

米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く

(143)

富太郎に馳せる伊吹の群像 —牧野富太郎と伊吹山②—

明治一四年（一八八一）一九歳の牧野富太郎（一八六二～一九五七）は、ふるさと高知県への帰途、関ヶ原で同行者と別れ伊吹山へ向かいます。「伊吹山の麓では薬業を営む人の家に泊まり、山を案内してもらつた。頂上までは登らなかつたが（弥高方面であった）色々な植物を採集した。採つた植物は紙の間に挟んだりして持つてきました」と自叙伝で述べています。

牧野富太郎は伊吹山が好きで、日誌や資料から確認できる伊吹来山は、明治一四年を含め七回を数えます。帝國大学理科大学助手になつた明治二六年（一八九三／三一歳）、同三一年、三八年、三九年（一九〇六。次に述べる伊吹山での講習会です）さらには、昭和六年（一九三一／六九歳）、同一〇年にも伊吹山で採集しています。このような活動のなかで、伊吹山麓の人たちとの交流が生まれました。

「（明治三九年八月五日）早朝近江前原（米原の誤記）ニ着ク。前原ヨリ長岡ニ到リ。伊吹山下ノ講習會場ニ赴キ講習ニ從事ス」（日記）。この日から一日まで伊吹に滞在して採集会や講習会を行っています。一〇

のが最も古く、この年の八月二日に牧野富太郎が伊吹山で採集しています。おそらく当時二〇歳の堀は、この採集会に馳せたことがきっかけで、伊吹山の植物研究に本格的に取り組み始めたものと思われます。講習会が行われた明治三九年八月四（一〇）日の標本もたくさんあります。

日々伊吹植物講習会が牧野富太郎を講師に春照小学校講堂で開催されました。二府一八県から約三百名も集まつたと回想しています。伊吹山での講習会は牧野富太郎が行つた最初期の講習会で、後に日本各地での積極的な教育普及活動の先駆けとなるものでした。

この講習会に、上野で「対山館長生園」を

経営する高橋七歳（一八八八～一九五一）の姿がありました。対山館は、大正一四年（一九二五）、高橋が登山口に設立したタイル張りの百草（薬草）風呂を売り物とした旅館で、薬草や山菜の集荷、植物標本や絵葉書の生産販売、玉突きなどの娯楽施設などを経営していました。以後牧野富太郎は対山館を定宿とし、この出会いが高橋の植物の知識を学問的知識に高め、高橋が発見したギボウシは、牧野富太郎によつて「シチズウギボウシ」と命名されています。

（歴史文化財保護課）



▲伊吹植物講習会（明治39年）／中央に牧野富太郎が写る

消費生活相談コーナー

その注文、本当に「お試し」「一回だけ」??

「5千円のサプリメントが初回無料、送料500円のみ」とうたった広告を見つけた。試しに1度だけ注文し商品を受け取つたところ、しばらくしてまた同じ商品が届いた。申し込み時には複数回購入が条件だと知らなかつた…



消費生活相談員より一言

「定期購入期間中は解約も返品もできない」「途中解約には別途費用がかかる」といったトラブルが発生しています。申し込み時に契約内容や解約条件（解約の可否含め）を確認しましょう。

「おかしいな」と思つたら
一人で悩まず、
まずは消費生活相談窓口へ
ご相談ください。

市 消費生活相談窓口（米原市役所）

相談専用 ☎ 52-8088

〔受付〕平日9時30分～16時



【米原警察署情報】 間 米原警察署 ☎ 52-0110

指名手配被疑者の捜査を強化します！

窃盗や暴行事件、殺人や強盗といった凶悪事件などで指名手配された犯人は全国で約660人もいます（8月末時点）。11月は重大犯罪の被疑者の早期検挙に向けて全国的に追跡捜査を行います。

あなたの通報が

犯人逮捕のきっかけに！

・不審だと感じたら、ためらわずに110番通報を！

・聞き込み捜査に協力を！

・被害に遭つたときは、勇気を持って届け出を！



平成30年市内交通事故数（9月末時点）

件数 73件（-26件）、死者 0人（±0人）

傷者 96人（-24人）

※（ ）内は前年比